



公益財団法人櫻谷文庫 平成27年度第1回評議員会 議事録

1. 日 時 平成27年6月27日(土) 11時30分～14時
2. 場 所 京都市北区小松原北町135 水琴亭さもん
3. 出席者 評議員現在数6名 定足数4名 出席評議員数6名
(評議員出席者)
森藤昌和、水原 厚、上田 文、秋山 悟、西尾孝彦
(理事出席者)
代表理事 門田 理、業務執行理事 門田 節
(監事出席者)
監事： 秋山 哲

4. 議事

- 1) 議長選出
- 2) 評議員会成立報告
- 3) 議事録署名人指名
- 4) 議案
 - ・第1号議案 平成26年度事業報告及び決算に関する件(決議事項)
 - ・第2号議案 木島温夫理事、門田節理事の任期満了に伴う再任について(決議事項)
 - ・その他(報告事項)
- 5) 議長退任

5. 議事の概要

門田代表理事の挨拶に続いて、互選により水原評議員が議長となり、議長が本会議が定款第17条に基づき開催される評議員会であることを説明、続いて評議員総数6名のうち6名が出席していることを確認、定款第19条に基づき会議が成立していることを報告、あわせて本会議が平成27年6月13日に開催された理事会の決議に基づき門田代表理事が定款第18条により招集した評議員会であることを報告、定款第20条に基づき議事録には出席評議員ならびに出席理事全員が記名押印する必要があることを説明、開会を宣した。続いて議案審議に入った。

- ① 第1号議案 平成26年度財団法人櫻谷文庫事業報告・決算に関する件(決議事項)
門田代表理事から平成26年度事業報告ならびに決算に関する資料に基づいて詳細に説明があった。事業報告については、公開、収蔵品調査、平成29年度に公益財団法人泉屋博古館との共催で実施予定の櫻谷展第2弾について、および第10代小津輿右衛門氏が所蔵していた大正2年から昭和2年に文展帝展出品入賞作12点の所在調査の進捗、京都市の補助金が得られたため実施した画室屋根等の修理修復工



事他について報告があった。続いて平成 26 年度決算について決算の詳細および公益認定基準である収支相償、公益目的事業比率、有休財産の保有制限を満たしていることの説明、秋山監事から監査結果についての報告があった。またこの事業方向ならびに決算は定款第 9 条に基づく平成 27 年 6 月 13 日開催の第 1 回理事会で承認されていることが報告された。以上報告、説明された平成 26 年度事業報告ならびに決算について出席評議員全員が異議なく了承した。

② 第 2 号議案 理事の任期満了に伴う再任の件（決議事項）

議長より理事のうち 2 名が定款第 25 条により本評議員会の終結の時点で任期満了となるため、この 2 名についての定款第 16 条及び第 22 条に基づいて再任の決議を行う必要について説明があった。議長の求めに応じ、門田代表理事から任期満了となる木島温夫理事、門田節理事の両氏とも再任を希望し選任された場合の就任を承諾している旨の説明があった。

審議の結果、次の通り 2 名の理事の再任を出席評議員全員一致で可決した。

（再任）

木島温夫、門田節

③ その他（報告事項）

本年度の公益目的事業について立命館大学地域研究学域京都学の講義に継続的利用、また来年春の地域連携嵐電協力での地域同時公開（等持院、真如寺、櫻谷文庫、立命館大学、高津古文化会館・平野の家わざ永々棟）について報告があった。

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は記名押印する。

平成 27 年 6 月 27 日
公益財団法人 櫻谷文庫

議長

評議員 水原 厚



水原 厚

議事録署名人

評議員 水原 厚



水原 厚

議事録署名人

評議員 上田 文

上田 文

議事録署名人

評議員 森藤 昌和

森藤 昌和





議事録署名人 評議員 秋山 悟

秋山 悟 (Red seal)

議事録署名人 評議員 西尾孝彦

西尾孝彦 (Red seal)

議事録署名人 評議員 松本史郎

松本史郎 (Red seal)

議事録署名人 代表理事 門田 理

(Red seal)

議事録署名人 業務執行理事 門田 節

(Red seal)



Handwritten text in vertical columns, including several circular red seals.

